



第
98
号

発行日：2025年8月1日
発 行：特定非営利活動法人 おおつ環境フォーラム
(大津市地球温暖化防止活動推進センター)
住 所：〒520-0047大津市浜大津四丁目1番1号明日都浜大津4階
電 話：077(526)7545
フォーラムHP: <https://eco-otsu.net>
Eメール(事務所): forum@eco-otsu.net



＜事務局長から＞ 盛夏の候 大津市から事業運営を引き継いで9年目を迎えた「おおつエコフェスタ」を7月27日に開催し、市民、企業等による環境活動の展示・活動やステージイベント、環境に配慮したグルメの販売等盛りだくさんの催し物を推定1,300人の来場者が楽しまれ、成功裏に終えることができました。ご協力賜りました皆様、誠にありがとうございました。初秋に向け盛りだくさんの行事があり、さらなるご支援、ご協力をお願い申し上げます。猛暑日が続く中ご自愛くださいますように。

会員数105名 (2025年7月末現在)

トピックス

○ 自然家族事業 川の日1「大宮川で生きものをさがそう」を開催しました

5月18日、日吉大社境内の大宮川にて自然家族事業川の日1「大宮川で生きものをさがそう」を開催し、申し込み23家族から抽選で選ばれた13家族40人が参加されました。

参加者は、坂本コミュニティセンターに集合し説明を受けた後大宮川へ。スタッフから採集法や採集場所のアドバイスを受けながら、前半は小さい網で川の石の下に隠れている水生昆虫などを採集します。岸に上がり、つかまえた生きものを家族で観察し、資料と見比べて生きものの名前を調べます。次いでどんな生き物がいたか全員で確認し合いました。後半は大きな網も使って前半と違う生きものを採集しました。前半同様、岸に上がり種類を調べ、みんなで確認し合いました。最後に採集生物の種類と数から大宮川の水のきれいさを判定しました。サワガニやヒラタカゲロウなど「きれいな水」の指標生物が多く見つかりました。そしてつかまえた生きものを川に返しました。家族一緒に自然の素晴らしさを満喫していただきました。



○ おおつ市民環境塾講座4「瀬田川洗堰・アクア琵琶見学会」を開催しました

6月13日、おおつ市民環境塾「瀬田川洗堰・アクア琵琶見学会」を開催し、11人が参加されました。

黒津4丁目のアクア琵琶前に集合し挨拶と日程説明の後、向かいの国土交通省近畿地方整備局琵琶湖河川事務所に移動し、操作室で洗堰の歴史や役割・現状について説明を受けました。琵琶湖は流出河川が瀬田川しかなく有史以来たびたび洪水を引き起こしてきました。明治期の大洪水を機に瀬田川浚渫と洗堰建設がなされました。洗堰は上下流の降雨状況や季節変動、生態系への影響も加味して流量を調整しています。次に水のめぐみ館アクア琵琶に移動し、映像や展示で琵琶湖の治水や利水、琵琶湖総合開発などについて学びました。



操作室で説明を聞く

操作室から見た全開放流中の洗堰

アクア琵琶で琵琶湖の治水史を視聴

○ おおつ市民環境塾講座5「ゼロカーボンシティ実現に向けて」を開催しました

6月21日、ふれあいプラザにておおつ市民環境塾「ゼロカーボンシティ実現に向けて」を開催し、12人が参加されました。

講師、大津市環境部環境政策課ゼロカーボン推進グループリーダーの小野頭大氏から、脱炭素化に向けた国際社会や国の動き、大津市域の状況、大津市役所の状況、これからの大津市の脱炭素施策について分かりやすく説明いただきました。1997年の京都議定書採択や2015年のパリ協定採択等を受けて日本政府は脱炭素へ向けた目標値を定めました。大津市も第3次の環境基本計画で、市民・事業者・行政の3者が協働して取り組む温室効果ガス削減目標を決めるとともに、庁舎等の照明LED化やEV公用車導入、太陽光発電・ごみ発電など大津市自身が達成すべき目標も定め行動しています。これからの大津市の脱炭素施策では、まず2030年度削減目標値(大津市域で46%削減、市役所で50.9%削減)を達成することが第一目標です。最後の質疑応答では多くの質疑がなされ、そのひとつひとつに丁寧に答えていただきました。



○ 3小学校で総合的学習・生きものの調査を支援

子どもが遊べる川づくりプロジェクトは、地域サポーターとともに3小学校で4年生の総合的学習；水のきれいさを知って川や生き物を守るための行動を考える生きものの調査を支援しました。

【晴嵐小学校】5月13日、4クラス135人を対象に三田川中流(三田川水辺ふれあい公園内)で2クラスずつ前半・後半組に別れ、それぞれ2人1組で川に入り生きものを採取。後、観察し、資料を見比べて種分け・同定し、水質を判定しました。6月17日は増水のため下流の調査を中止し、視聴覚室で中流の調査活動の振り返りと指標生物・水質についての講話と三田川のビデオを視聴しました。

【中央小学校】5月28日、2クラス75人を対象に吾妻川下流(吾妻橋)でクラスごとに2人1組で水生生物を採取。学校に戻り、生き物を観察しスケッチ、種分け・同定し、指標生物と川の水質の話聞き、水質判定をしました。

【逢坂小学校】5月30日、2クラスを対象に吾妻川中流で生きものを採取する予定でしたが、雨天の予報に従い、川での調査は中止し、学校での座学としました。授業直前にスタッフが吾妻川中流で採取し種分けした生きものを、クラスごとに生徒が観察しスケッチしました。また指標生物と川のきれいさについて学習しました。



晴嵐小学校5月13日



同6月17日



中央小学校



逢坂小学校

プロジェクト等からの活動報告・お知らせ

《ビオトープづくりプロジェクト》

6月28日、自然家族事業「大石川たんけん」準備のため、会場の草刈りをしました。



琵琶湖市民清掃で草刈りされた後なので、まだ草丈は高くなく、1時間程で作業を終えることができました。木陰で休憩していたら、メンバーの1人が、直径1mm程のカタツムリが木の幹の表面に数え切れない程たくさんいるのを見つけました。専門家によると珍しい種類とのことでした。

地球温暖化NOW! 開催 参加費無料



「気候変動が豪雨に及ぼす影響と私たちの暮らし」をテーマに、地球温暖化の現状と将来、気候変動予測、また豪雨・台風に及ぼす影響等についてお話しいただき、それに適応する地域づくりや行政との連携など私たちにできることを学びます

講師：京都大学総長特別補佐・名誉教授 前防災研究所長
中北 英一 氏

日時：9月13日(土) 14:00～16:00

場所：明日都浜大津5Fふれあいプラザ
またはオンライン参加

定員：100人（申込多数の場合は抽選）

申し込み：9月4日(木)までに上のQRコードから



■これからのフォーラム活動

[]内は予備日

プロジェクト等の名称	日 時	場 所・内 容
プロジェクト		
生ごみリサイクル	8月 29日(金) 9:00	市民活動センター//生ごみ堆肥化資材EMボカシづくり
ビオトープづくり	9月 6日(土) 9:00	春日山ビオトープ//池周辺の草刈、備品整理
里山保全	8月 2日(土) 9:00	春日山公園//例会
	8月 11日(月) 9:00	春日山公園//例会
	9月 6日(土) 9:00	春日山公園//例会
	9月 15日(月) 9:00	春日山公園//例会
	10月 4日(土) 9:00	春日山公園//例会
エネルギー	8月 5日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
	9月 2日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
	10月 7日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
委員会・実行チーム		
おおつ市民環境塾実行チーム	9月 27日(土) 14:00	ふれあいプラザ//講座6「ヨシ原の変遷と生物多様性」
	10月 7日(火) 13:30	大津市センター//会議
自然家族事業実行チーム	8月 2日(土) 10:00	びわ湖大津館//びわ湖の日1「湖の学校」
	9月 20日(土) 10:00	春日山公園//里山の日1「ビオトープで生きものつかみ」[9/21]
	10月 4日(土) 10:00	雄琴 オーパルオペテックス//びわ湖の日2

* 大津市センター；大津市地球温暖化防止活動推進センター（明日都浜大津4F）